

インフォメーション

事務局からのお知らせです

■台風被害状況

10月1日多大な被害をもたらした台風21号について、会員の方々の被害状況を調査いたしました。中部地域から北海道地域までの太平洋側を中心として、調べられた範囲でも総被害面積63ヘクタール、被害金額9,900万円（施設・作物を合わせた推定）と多大な被害を受けました。その他、作物の被害は植え直しや根物の葉が飛ばされて十分な肥大ができない等、この数字に現れない被害があると考えられます。特に今回大きな被害を受けたのが千葉・茨城地域の会員（和郷園・あゆみの会・JA山武・しおかぜBOY'Sなど）の方々です。対応について、関係農産役員の方々にはかかったうえ、決定していく予定です。（鈴木）

■めぐみの会 小ノ上さん登場！

『現代農業12月号』の表紙は、めぐみ

の会の小ノ上喜三さん（福岡県）のパートナー律子さん。機械特集の中で、喜三さんは小力の高樹高園に欠かせないとして高所作業車を紹介。また「自慢の機械・器具」の中でも“肥料をまく”“運ぶ”“草刈り・除草”コーナーにも登場、農作業のさまざまな場面での効率化、省力化へ向け、常にチャレンジされてきたようすが窺い知ることができます。また、摘心栽培2002のページでは、グリーンファーム山梨の小川孝郎さん（山梨県）がカメオ出演。ぜひご覧ください。

■共栄ファーム 中村さん登場！

『自然と農業 通巻27号』に、(有)共栄ファームの中村孝治さん（茨城県）が登場、有機飼料米の取り組みが紹



介されています。休耕田（転作田）を利用し飼料米を育てることで田んぼを守り、飼料自給率の向上も目指します。中村さんはRadixの会畜産部会役員でもあり、「有機畜産が施行されれば自給飼料は大きな課題。この取り組みが畜産部会のモデルケースになってくれば」と話します。

このほか「有機畜産の現状と課題」として有機畜産検討委員会による日本の有機畜産のあり方への提案のとりまとめ記事、農水省が公表した「飼料をめぐる最近の情勢」についても掲載されています。写しをご希望の方がいらっしゃいましたら事務局までご一報ください。（島田）

訃報

澄み渡った秋空が続くなか11月3日竹之内修二氏が運動後に心筋梗塞で突如お亡くなりになられたという訃報があり告別式にかけつけました。享年37才。竹之内さんは30代を中心とする野菜くらぶ（代表 澤浦彰治群馬県昭和村）のメンバーで、葉物などでお付き合いがありました。

会の中心メンバーとして活躍され、面倒見のいいリーダータイプとしてみんなから愛されていたのです。二人の幼い子どもを残しご家族ご親戚の方々とは突然のことにただただ静かに悲しみを噛みしめておられたのが今でも脳裏に浮かびます。

竹之内家そして野菜くらぶにとっても大きな財産を失なった悲しみを乗り越え、更なる地域に根ざした活動を静かに見守りたいと思います。竹之内さんの大きな魂は仲間引き継がれるものですから…。

ご冥福をお祈り致します。合掌

らでいっしゅぼーや(株)農産部部長
Radixの会 副会長
後藤和明

Radix Milestone

・・・活動短報・・・

2002年10月

- 4 農産部会小祝氏アドバイザー打合せ（長野）
- 9 Radixの会第14回役員会（美女木）
- 11・12 宮崎有機農業研究会青年部会取材（宮崎）
- 18・19 作物別技術交流集会「トマト」（和歌山）
- 19 野菜くらぶ収穫祭取材（群馬）
- 19 畜産部会
欧州オーガニック畜産視察旅行（～28）
- 20 らでいっしゅぼーや中部センター
収穫祭（名古屋）
- 25・26 農産部会WESTブロック
小祝塾in四国（淡路島）
- 26・27 リバーサイド美し村取材（徳島）
- 26 交流部会視察旅行
イタリア・スローフードの旅（～11/1）
- 27 らでいっしゅぼーや神奈川センター
収穫祭（静岡）

後記

大豆、干柿、醤油、味噌、酢、七味唐辛子、梅干、素麺、米、切餅、酒、菜種油、羊羹。イタリアスローフードツアー参加者が持ち寄ってくれた訪問先へのお土産だ。参加者が腕によりをかけてつくった作品、地域それぞれの食文化、私たちの大切な「食」が小さな紙袋に収まり手渡されていった。ひとり一人が、イタリアの農家に握手して、つくったものを紹介。旅の準備がこのおみやげ。見慣れぬ食べ物にはころろ笑顔。遠い島国に思いを馳せ、ひと味ふた味違う交流が結ばれていった。近刊にスローフード協会会長、カルロ・ベトリーニ氏の著した「スローフード・バイブル」（NHK出版・刊）がある。曰く「食べ物の旅するよりも、人が旅するほうがいい」。考えると含意がありスルメイカのような言葉だな、と感じ入る。ほくは食べ物にもよい旅をさせた。許されるのはどのくらいの旅か？ どんな準備が必要か？（竹内）

Radix News Letter

19号2002年12月5日発行
らでいっしゅぼーや環境保全型生産者団体
Radixの会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル別館2F
TEL 03-5470-7652 FAX 03-5470-7634
E-MAIL office@radix-jp.org

Radixの会についてのお問い合わせは事務局までお願いいたします。

次号は1月上旬発行の予定です

この会報は大豆油インキを使用しています。

R2100
古紙配合率100%再生紙を使用しています